

小児慢性疾患患者に関わる看護師のための成人移行期支援看護師養成講座

●日時

- ・第1回 6月11日(土)・12日(日)
9:00-17:00
- ・第2回 11月5日(土)・6日(日)
9:00-17:00

●会場 国立成育医療研究センター
(東京都世田谷区大蔵 2-10-1)

●プログラム

【第1回】

・1日目: テーマ「移行期支援の基礎作り—教育との連携および心理的問題への支援」: 医師・教育関係者・心理職による講義(小児医療の現状・移行期支援総論/移行期の医療・教育連携・心理支援, 他), ランチョンセミナー(ネットワーキングを行なう予定です)

・2日目: テーマ「小児科看護師の苦手科目に強くなる!—セクシュアリティの発達支援」: 臨床心理士・産婦人科医・助産師による講義(セクシュアリティの発達, 10代の性行動/小児慢性疾患患者の妊娠・出産・産婦人科の問題/ポディーイメージ・セクシュアリティの障害, 他), 第1・2期生の実際の取り組みを発表

【第2回】

・1日目: テーマ「家族を含めた移行期支援」: 精神科医や家族看護に関わる専門職による講義(思春期・青年期の子どもをもつ家族への支援/うつ・更年期女性への支援, セルフケアの発達, 他)

・2日目: シンポジウム「患者本人から学ぶ移行期支援」: 小児がん, 1型糖尿病等の患者会メンバーによる成人移行期体験談と提言

●受講料 全日程の資料代・昼食込み: 1万5000円, 各日単位で申し込みの場合: 1日につき5000円(2日間連続参加費8000円)

●申し込み期間

5月1日-31日(締切)

●定員 30名(事例をお持ちの方を優先させていただきます)

●申し込み方法 お名前, 所属・職位, 看護経験年数(小児・成人科), 日中可能な連絡先, 受講理由・事例の有無を下記の事務局にメールでお送りください。振込先口座番号をお知らせいたします。お申し込み後1週間経過しても連絡がない場合は, 事務局にご相談ください。

●問い合わせ先

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科国際看護開発学分野
(担当: 前田・村上・中尾)
〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
e-mail: teencare.cfn@tmd.ac.jp

親と子の心のケアに生かす “心災”復興研修 リスニングとファシリテート

●日時

6月12日(日)

9:30-16:30

●会場

保育ネットワーク・ミルク
(兵庫県三田市高次 2-4-38)

●プログラム

「こんにちは」—ひと言から始まる聴く関わり/3つの

聞き方/循環的コミュニケーション/世間話を深めていける援助者に

●参加費 1万2000円(「還る家通信」未読者は別途通信代1000円)

●申し込み・問い合わせ先

子ども家庭教育フォーラム

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 2-6-7
ベルテ松戸 101

TEL: 047-394-6000

FAX: 047-394-6010

誕生学セミナー & 誕生学アドバイザー 養成研修説明会

●テーマ 次世代に伝える性と生—今, 大人がすべきこと

●日時 [福岡会場] 6月25日(土)
[東京会場] 6月26日(日)

●会場

[福岡] クローバープラザ 506 研修室 AB(福岡県春日市原町 3-1-7)
[東京] こどもの城 902~904 会議室(東京都渋谷区神宮前 5-53-1)

●参加費 1万5750円(事前振込)

●申し込み方法 ホームページ(携帯対応)もしくはFAXで申し込みください。FAXの際は氏名, 住所, 連絡先電話番号, FAX番号, 職業, 生年月日, 希望講座名と開催日を明記してください。折り返し連絡いたします。

●申し込み・問い合わせ先

パースセンス研究所クラス受付担当

TEL: 03-5738-6551

FAX: 03-5738-6552

e-mail: class@birth-sense.com

ホームページ: <http://birth-sense>

shop-pro.jp/?mode=cate&cbid=768689
&csid=1

第 61 回思春期保健 セミナーコース I (総論編)

●日時 7 月 29 日(金)－31 日(日)

●会場

・東京会場：銀座フェニックスプラ
ザ(東京都中央区銀座 3-9-11)

・大阪会場：新梅田研修センター
(大阪市福島区福島 6-22-20)

*大阪開催セミナーは、当日東京で
開催されているセミナーをスクリー
ンに映し出す中継方式での同時開催
です。講師は会場には参りません。

●対象 保健師・助産師・看護師・
養護教諭ほか専門職

●定員 200 名(東京), 160 名(大阪)

●プログラム

・第 1 日目「思春期リプロ・ヘル
ス概論」「セクシュアリティ・性の
健康・性の権利」「思春期の心理 I」
「思春期女子の生理」

・第 2 日目「思春期男子の生理」
「思春期の問題行動」「思春期のヘル
スプロモーションとエンパワーメン
ト」「思春期と乳幼児期」「思春期と
家庭社会」

・第 3 日目「思春期と学生性教育」
「精神医学の基礎知識」「まとめ」

●受講料 3 万 1500 円(東京), 2
万 1000 円(大阪)

●申し込み・問い合わせ先

日本家族計画協会研修課

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町
1-10 保健会館新館

TEL: 03-3269-4785

FAX: 03-3267-2658

URL: <http://www.jfpa.or.jp/>

母子愛育会 平成 23 年度 研修事業テーマ別研修会 周産期における倫理を考える

●日時 8 月 3 日(水)－5 日(金)

●会場 社会福祉法人恩賜財団母子
愛育会研修室(東京都港区南麻布 5-
6-8)

●対象 医師, 保健師, 助産師, 看
護師, 福祉・教育関係者などで全日
程参加できる方

●定員 50 名

●受講料 2 万 4000 円

●プログラム

・第 1 日目: 講義「周産期医療と
生命倫理」「周産期医療の医療過誤
訴訟とその背景」/ グループワーク

・第 2 日目: 講義「生命倫理の基
礎」「倫理症例検討会にむけて」「出
生前診断をめぐって」/ グループワ
ーク(症例検討)

・第 3 日目: 講義「臨床倫理の課
題」/ グループワーク(症例検討, 症
例検討発表)/ 全体討議

●申し込み方法 「受講者推薦・受
講申し込み書」を締切日までに研修
部宛に郵送してください。先着順に
受付とします。所属長の推薦, 本人
の申し込みのいずれでも結構です。
研修申込書はホームページ([http://
www.boshiaiikukai.jp](http://www.boshiaiikukai.jp))からダウンロ
ードすることができます。受講の可
否については, 締切日を待って受講
可の方に 1 週間以内に受講決定通
知書を送付します。定員の都合など

により受講していただけない場合
は, 連絡いたします。

*申し込み期限: 6 月 27 日(月)

●問い合わせ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会研
修室

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-
6-8

TEL: 03-3473-8335

第 9 回日本生殖看護学会

●テーマ 妊孕性維持の支援, 生殖
看護の発展を目指して

●日時 9 月 11 日(日)

9:00-17:00

●会場 北里大学白金キャンパス
薬学部 1 号館(東京都港区白金 5-9-1)

●プログラム

会長講演「ヒトの妊孕性と生殖看護」
上澤悦子(北里大学看護学部准教
授)/教育講演「妊孕性温存療法に
おける自己選択」塩田恭子(聖路加
国際病院生殖医療センター部長)/
一般演題(口演)/ランチョンセミ
ナー: (株)メルクセローノ(*当日
整理券配布)/総会/一般演題(ポス
ターセッション, 口演)/シンポジウ
ム「リプロダクティブヘルスを目指
した専門看護領域とのコラボレーシ
ョン」: 「遺伝看護の立場から」有森
直子(聖路加看護大学母性看護学・
助産学准教授), 「がん看護の立場か
ら」小松浩子(慶應義塾大学看護医
療学部教授), 「家族看護の立場から」
中山美由紀(大阪府立大学看護学部
家族看護学分野教授), 「生殖看護の
立場から」森明子(聖路加看護大学

看護実践開発研究センター教授)

●参加費 事前納入: 会員 5000 円, 非会員 6000 円, 学生 (大学院生・研修生は除く) 1500 円/ 当日参加: 会員 6000 円, 非会員 7000 円, 学生 (大学院生・研修生は除く) 2000 円
* 事前申し込みは 8 月 31 日 (水) まで

●申し込み方法 下記の指定口座に参加費を振り込みください。

郵便振替: 00240-4-98126

加入者名: 第 9 回日本生殖看護学会学術集会

●問い合わせ先

第 9 回日本生殖看護学会学術集会事務局 (担当: 新井)

〒252-0329 神奈川県相模原市南区北里 2-1-1 北里大学看護学部

FAX: 042-778-9825

e-mail: jsfn9@nrs.kitasato-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.nrs.kitasato-u.ac.jp/jsfn9th/>

第 31 回日本性科学学会 第 13 回性科学セミナー

●テーマ 性の健康を未来につなぐ

●日時

・第 13 回性科学セミナー: 10 月 1 日 (土)

・第 31 回日本性科学学会: 10 月 2 日 (日)

●会場 東京慈恵会医科大学西新橋校 1 号館 3 階・5 階講堂 (東京都港区西新橋 3-25-8)

●プログラム

・特別講演「環境因子と子どもの健康」森千里 (千葉大学大学院教授), 「人権とセクシュアリティー日本と

ラテン社会のピアカウンセリング活動を通して」高村寿子 (自治医科大学名誉教授)

・会長講演「性の健康と看護」茅島江子 (東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授)

・シンポジウム I 「看護における性の健康支援」: 「慢性疾患患者のセクシュアリティと看護」大谷真千子 (千葉県立保健医療大学准教授), 「女性脊髄障害者のセクシュアリティと看護」道木恭子 (国立身体障害者リハビリテーションセンター看護師), 「不妊症患者のセクシュアリティと看護」森明子 (聖路加看護大学教授), 「がん患者のセクシュアリティと看護」渡邊知映 (昭和大学医学部乳腺外科講座特別研究生)

・シンポジウム II 「性暴力・性犯罪とその対応」: 「性暴力被害を受けた女性の支援」麻鳥澄江 (すべすアライズ室長), 「医療現場における性暴力被害者への支援」佐々木静子 (まつしま病院院長), 「性犯罪被害者への治療」針間克己 (はりまメンタルクリニック院長), 「性犯罪被害者へのカウンセリングの実際」石丸径一郎 (東京大学大学院教育学研究員)

・一般演題
* 10 月 1 日 (土) 性科学セミナー終了後, 合同懇親会を行ないます (会費 4000 円)。

●参加費 日本性科学学会のみ 5000 円 (学生 1000 円) / 性科学セミナーのみ 3000 円 (学生 1000 円) / 日本性科学学会 + 性科学セミナー (2 日間) 7000 円 (学生 2000 円)

●問い合わせ先

第 31 回日本性科学学会事務局

〒182-8570 東京都調布市国領町 8-3-1 東京慈恵会医科大学医学部看護学科 母性看護学領域 (担当: 細坂, 抜田)

TEL: 03-3480-1151

FAX: 03-3480-4739

e-mail: jsss2011@email.plala.or.jp

ホームページ: <http://jsss2011.plala.jp>

CTG セミナー (2011) プラクティカル CTG 判読スペシャリスト 1 認定コース

●対象 看護師, 助産師 (周産期分野において 3 年以上の臨床経験)

●日時 8 月 6 日 (土) - 7 日 (日)

●会場 北里大学白金キャンパス薬学部 1 号館 (東京都港区白金 5-9-1)

●定員 80 名程度 (事前登録のみ)

●申し込み期間

6 月 1 日 (水) - 5 日 (日)

●参加費 1 万円 (会員), 2 万円 (非会員) * テキスト代込み

●申し込み方法 日本母性看護学会ホームページから申込み用紙をダウンロードし, 必要事項を記載した申し込み用紙を下記メールアドレスまでお送りください。

e-mail: ctgjimu@kitasato-u.ac.jp

●問い合わせ先

日本母性看護学会 CTG セミナー事務局

〒252-0329 神奈川県相模原市南区北里 2-1-1 北里大学看護学部 (担当: 上澤悦子)